

# 令和元年度 事業報告書

本公益財団は、その目的を達成するために本年度においては、次の事業を行った。

## 【国際的学術研究・情報発信事業】(公1)

### I. 調査研究等

国外の研究者を招いて、次のとおり研究会を開催した。

- (1) 日 時 平成31年4月1日(月) 16:00~17:30  
会 場 京都大学経済研究所 本館4階 第一共同研究室  
テーマ **“The Global Informality Project : Informal Governance in Russia”**  
報告者 Alena Ledeneva (イギリス・ロンドン大学・教授)
  
- (2) 日 時 平成31年4月5日(金) 16:00~18:30  
会 場 京都大学経済研究所 本館1階 会議室  
テーマ **“China’s Rebalancing and Current Economic”**  
報告者 Yang Yao (中国・北京大学・教授)
  
- (3) 日 時 令和元年6月17日(月) 16:00~18:00  
会 場 京都大学経済研究所 本館4階 第一共同研究室  
テーマ **“South Asian Regional Cooperation and the EU”**  
報告者 Pardeep Singh Chauhan (インド・クルクシェトラ大学・H. O. D)
  
- (4) 日 時 令和元年6月18日(火) 16:00~18:00  
会 場 京都大学経済研究所 本館4階 第一共同研究室  
テーマ **“Does Bilateral Investment Treaty Arbitration Have Any Value for Multinational Corporations?”**  
報告者 Josef C.Brada (アメリカ・アリゾナ州立大学・名誉教授)
  
- (5) 日 時 令和元年10月30日(水) 15:30~17:30  
会 場 京都大学経済研究所 本館1階 会議室  
テーマ **“Welfare systems, inequality and variety of capitalism”**  
報告者 Pasquale Tridico (イタリア・Roma tre University・教授)
  
- (6) 日 時 令和元年11月7日(木) 15:30~17:30  
会 場 京都大学経済研究所 本館4階 第一共同研究室

テーマ **“Measuring the informal economy in the former USSR.  
What economics approaches can explain...and what they cannot”**  
報告者 Abel Polese (アイルランド・Dublin City University・Senior Research  
Fellow)

(7) 日 時 令和元年11月22日(金) 15:30~17:30  
会 場 京都大学経済研究所 本館4階 第一共同研究室  
テーマ **“The 2014-15 Financial Crisis in Russia and the Foundation of Weak  
Monetary Power Autonomy in the International Political Economy”**  
報告者 Ilja Viktorov (スウェーデン・Södertörn University, Sweden・  
Researcher)

## II. 講演会の開催等

- ・一般社会人を対象とする公開学術講演会の実施(年2回)。

国内外の研究者を招いて、次のとおりシンポジウムを開催した。

### (1) 京都大学経済研究所シンポジウム

「文明と国際経済の地平～G20大阪サミットを受けて～」

日 時 令和元年7月6日(土) 14:00~17:15

場 所 京都大学国際科学イノベーション棟シンポジウムホール

### (2) 京都大学経済研究所シンポジウム

「根拠に基づく政策のつくりかた」

日 時 令和元年10月26日(土) 14:00~17:30

場 所 京都大学国際科学イノベーション棟シンポジウムホール

## III. 研究成果の公開等

- ・研究成果の発表及び刊行

特になし。

- ・研究成果の刊行・著書の購入・配布。

特になし。

## IV. 図書及び資料の収集と整理等

- ・図書資料、文献資料の収集整備。

特になし。

V. その他、本公益財団の目的を達成するために適当と認められる事業の実施。  
特になし。

【研究支援・助成事業】（公2）

公募の結果、シンポジウム助成3件、研究助成1件、計4件の助成を行った。

（1）シンポジウム名

「国際カンファレンス「21世紀の国際経済の変動下の新興国多国籍企業の比較研究」

申請者 中原 裕美子（九州産業大学経済学部・教授）

（2）シンポジウム名

「情報と情報技術の金融市場へのインパクト」

申請者 田 園（龍谷大学経済学部・准教授）

（3）シンポジウム名（新型コロナウイルスの影響により、未実施。翌年度以降に延期）

「(1) Workshop on Ambiguity in Dynamic Environments

(2) Workshop on Financial Risks and Their Management」

申請者 兵庫 一也（龍谷大学経済学部・准教授）

（4）研究テーマ

「グローバル・サプライチェーンによる物質循環と脆弱性」

申請者 豊田 知世（島根県立大学総合政策学部・准教授）